

## 質問事項の回答

- Q 1. ダム建設にあたり給水人口は何年後に何人と見込んでいるのか。  
(長門市の将来人口をどの程度に予測しているのか)
- A 1. 平成25年：給水人口 **20,892人**  
" : 将来人口 **22,590人**
- Q 2. 長門市の一人一日あたり現在の使用水量は。
- A 2. 平成14年度実績：**366リットル/日/人**
- Q 3. 長門市の一人一日あたりダム完成時の将来予測使用水量は。
- A 3. 平成25年：**446リットル/日/人**
- Q 4. ダム利水により長門市の水道料金は現在と比べ、どの程度になると試算しているか。
- A 4. 現在：**880円/10m<sup>3</sup>** ・将来：**1,770円/10m<sup>3</sup>**
- Q 5. 水道料金については市民にどのように説明しているか。
- A 5. ダム建設完成に伴い起債償還や減価償却等、多額の支出を要することが予想されるが、料金改定も極力抑制できるよう企業努力を重ねていきたい。
- Q 6. 治水計画規模については何年に一度の洪水を想定してダム建設をしようとしているのか。
- A 6. **1/100**
- Q 7. 大河内川ダムの費用対効果は。
- A 7. 平成12年度調査  
 $B(\text{妥当投資額}) / C(\text{ダム建設費}) = 2.79$   
 $C(\text{河川改修単独費}) / C(\text{治水ダム+河川改修費}) = 1.77$
- Q 8. 長門市のダム建設に対する民意はどのようなか。賛成、反対とその理由。
- A 8. 共同事業者である長門市は上水を第1水源(井戸)としているが、塩害の被害が大きく、年々地下水の使用能力の低下が進んでいる。そのためダムの早期完成を望んでいる。
- ダム関係者以外の市民及び環境保護団体等からのダム建設反対は起こっていない。**
- ダム関係者  
損失補償基準調印時(平成6年11月)  
反対者：2名  
反対理由：導水トンネルによる洪水調節及び行政不信。  
平成15年現在  
未契約者：**1名**(共有林関係者を除く)  
未契約理由：行政不信及びその他。